平成１６年８月２６日
国土交通省　東北地方整備局
郡　山　国　道　事　務　所

平成１７年度　概算要求の概要について（郡山国道事務所）

郡山国道事務所においては、限られた予算の「効率的かつ重点的な活用」が求められており、「真に必要な社会資本」について、戦略的・重点的な事業の実施を図ることとします。平成１７年度概算要求では、これまでに引き続き「強い東北の創造」「安全で安心できる地域づくり」「魅力ある都市づくり」「美しい東北の実現」など『東北に暮らす人々が誇りと生き甲斐を感じながら生活を営む地域』を実現するため、「地域との対話を重視」し、地域の皆様と一緒に考え効率的・効果的な事業の実施を図ります。

なお、主な事業内容はつぎのとおりです。

【強い東北の創造】

●郡山市街地の渋滞解消、交通安全の確保を目的とした地域高規格道路、**４号『あさか野バイパス**（郡山バイパス）』において、**針生地区の立体化（針生高架橋（仮称））の工事を促進**します。（Ｐ．３参照）

●交通混雑の緩和を目的とした、地域高規格道路**１２１号『会津縦貫北道路』**において、塩川Ｉ．Ｃから湯川Ｉ．Ｃの**工事を促進**するとともに、塩川Ｉ．Ｃから起点（喜多方市側）に向けての**用地買収を促進**します。（Ｐ．４参照）

●交通混雑の緩和や沿道環境の改善を目的とした、**４号『鏡石拡幅』**において、早期工事着手に向け調査・設計を促進します。

【安全で安心できる地域づくり】

●現在、歩道未整備区間で、自転車での通勤通学に利用されている**４９号『郡山市谷田川地区』**において、誰もが安全・安心して快適に通行できる歩行空間の確保を目的とした歩道整備を行います。H17年度は**事業を促進**します。（Ｐ．５参照）

●休日や観光シーズンの交通混雑の解消や冬期の交通安全確保を目的とした、**４９号『猪苗代拡幅』**においてH17年度２車線供用（暫定）を目標にバイパス部の**工事を促進**します。（Ｐ．６参照）

●防災・震災対策の推進を図るため、平成８、９年度道路防災総点検において対策が必要となった箇所のうち、被災による影響が大きく緊急性の高い**４９号『安積大橋』**（郡山市深田台）において、３箇年計画で進めてきた**事業の完成を目指し**ます。（Ｐ．７参照）また、**４９号『藤地区』**（福島県河沼郡柳津町）において落石の危険がある箇所の**対策を実施**します。（Ｐ．８参照）

【魅力ある都市づくり】

●交通混雑の緩和を目的とした、**４号『白河拡幅』**において、米村道北交差点から阿武隈川間の**用地買収を促進**するとともに工事に着手します。（Ｐ．９参照）

●都市計画道路大町横塚線と連携し、交通混雑の解消と交通安全の確保を目的とした**４号『大町交差点改良』『若葉町交差点改良』**において、**事業を促進**します。（Ｐ．１０参照）

●都市防災の機能を高め、都市景観の向上を図るとともに、安全で快適な歩行空間を確保する目的で、引き続き**電線類地中化を推進**します。

【美しい東北の実現】

●交通不能区間の解消を図り、新たな地域間交流・連携の強化や経済活動の活性化が期待される、**２８９号『甲子道路』**の要となる**甲子トンネル工事を促進**します。（Ｐ．１１参照）

●管内の**４号・４９号**（管理延長２０４ｋｍ）**の保全**等を図る維持修繕や交通安全事業の整備を促進します。さらに、都市部において**沿道環境の改善**を図るため、低騒音効果のある高機能舗装の促進を図ります。

※本資料につきましては同じ内容で、県政記者クラブに同時に発表しております。

問い合わせ先
国土交通省　東北地方整備局
郡 山 国 道 事 務 所
TEL　024-946-0333
副所長　　赤川　正一（内線204）
副所長　　阿部　義博（内線205）

事　業　名	**福島４号　あさか野バイパス**（郡山バイパス）
事業概要	あさか野バイパス（郡山バイパス）は、交通の分散・誘導を図ることで郡山市街地の交通混雑を緩和し、都市圏交通を円滑化することを目的としています。あさか野バイパスは須賀川市大字仁井田から安達郡本宮町に至る延長１７．２kmの４車線道路で、そのうち14.1kmが地域高規格道路に指定されています。 **平成１７年度は、主要渋滞ポイントの台新交差点を含む針生地区の立体化（針生高架橋（仮称））の工事を促進します。**
事業効果等	

交差点立体化による交通の円滑化

・あさか野バイパスは、平成７年４月にバイパス部（１４．１ｋｍ）が地域高規格道路整備区間に指定されました。その後、４車線化と主要交差点の立体化を推進し、平成１４年度には全線４車線供用を図りました。

・しかしながら、全線４車線供用により、平面交差点３箇所が連続している針生地区は渋滞が悪化しています。そこで、針生地区の立体化（針生高架橋（仮称））を推進し、交通混雑の解消及び交通の適切な分散・誘導を図ることとしています。





交通混雑する針生地区



針生高架橋（仮称）完成予想図

事　業　名	**福島１２１号　会津縦貫北道路**
事業概要	会津縦貫北道路は、一般国道１２１号の喜多方市から会津若松市間の交通混雑の緩和を目的とした福島県喜多方市関柴町から福島県会津若松市高野町に至る延長１３．１ｋｍの地域高規格道路です。 **平成１７年度は、塩川Ⅰ．Ｃから湯川Ⅰ．Ｃ間において引き続き工事を促進するとともに、塩川Ⅰ．Ｃから起点（喜多方市側）に向けての用地買収を促進します。**
事業効果等	

会津縦貫北道路整備による交通混雑の緩和

・一般国道１２１号の喜多方市から会津若松市間は、通勤時間帯や観光シーズンにおいて交通混雑が著しいため、会津縦貫北道路の整備により、交通混雑の緩和及び交通安全の確保を図ります。



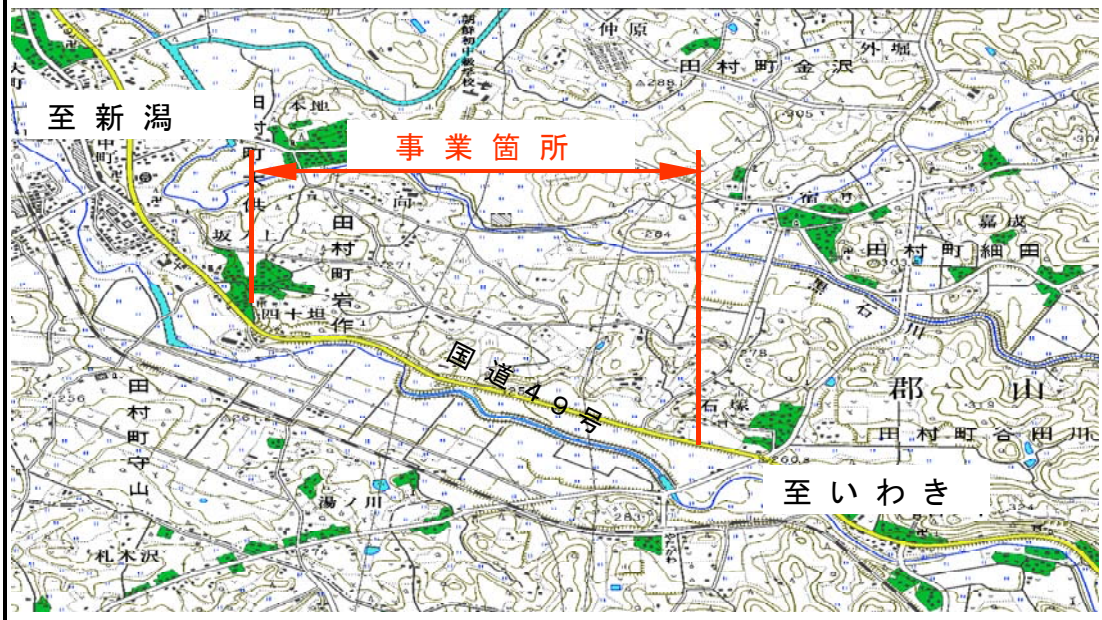


交通混雑する一般国道１２１号

事　業　名	**福島４９号　谷田川（やたがわ）自歩道**
事業概要	国道４９号谷田川（やたがわ）地区の一部区間は歩道が未整備の区間であり、通勤・通学に利用されているみなさんが、非常に危険な状態でした。 そのため、本事業では歩道未整備区間の当該箇所に、歩道を設置することで、歩行者・自転車と自動車の分離を図り、歩行者・自転車利用者の安全を確保します。 **平成１７年度は事業の促進を図ります。**
事業効果等	

安全な歩行空間の確保

・現況の歩道未整備区間に歩道を設置することで、自転車・歩行者の安全を確保することができます。





現在の状況

事　業　名	**福島４９号　猪苗代拡幅**
事 業 概 要	猪苗代拡幅は、休日や観光シーズンの交通混雑の解消や冬期の交通安全確保を目的とした、猪苗代町壺楊から猪苗代町長田までの延長　７．３ｋｍの４車線拡幅事業です。 **平成１７年度は、バイパス部の年度内供用を目指し工事を促進します。**
事業効果等	

猪苗代拡幅整備による交通混雑の緩和

・一般国道４９号の猪苗代地区は、磐梯山や猪苗代湖等の全国的にも有名な観光地を通過しているため、休日や観光シーズンでは交通混雑が著しい区間です。猪苗代拡幅の整備により、交通混雑の緩和や冬期間を含めた交通安全の確保を図ります。





交通混雑する一般国道４９号の猪苗代地区

事　業　名	**福島４９号　安積大橋の耐震補強**
事 業 概 要	平成８，９年度に実施した道路防災総点検において対策が必要となった箇所のうち、被災による影響が大きく緊急性の高い**４９号安積大橋**について、落橋防止装置の設置等の**耐震補強**と**コンクリート床版打換え**を**平成１５～１７年の３箇年**で行います。 ３箇年の最終年になる**平成１７年度**は**塗装工を行い事業を完成させる予定**です。
事業効果等	

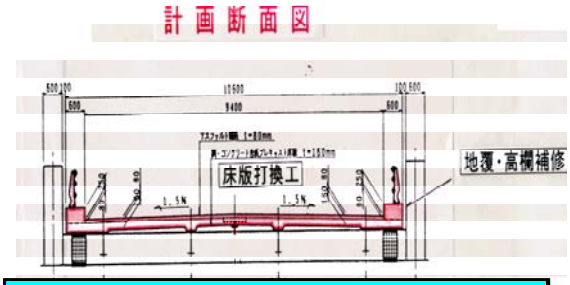
安全で安心できる地域づくり

・台風や地震などの災害に強い街づくりに貢献します。

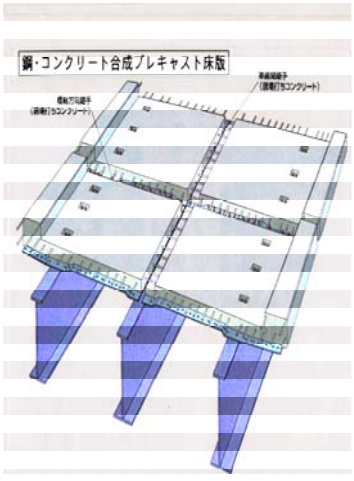
安積大橋　全景



計画横断図



鋼・コンクリート合成プレキャスト床版



コンクリート床版の損傷状況



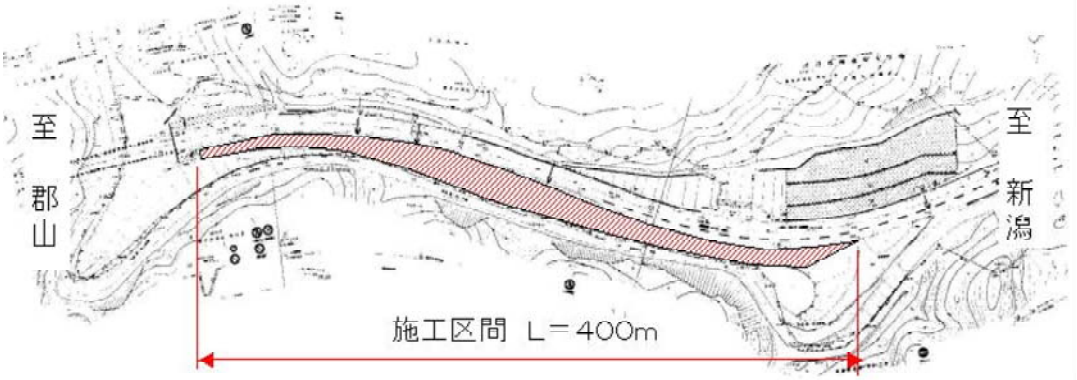
※鋼・コンクリート合成床版は、工場で製作したものを現地で施工するため、工期短縮が図れると共に耐久性が向上します。

事　業　名	**福島４９号　藤地区法面防災対策**
事業概要	平成８，９年度に実施した道路防災総点検において対策が必要となった箇所のうち、急峻な山地部に位置し、事前通行規制区間（Ｌ＝９．５ｋｍ、降雨量１５０mm）に指定されている**４９号藤地区の法面防災対策**を行います。 **平成１７年度**は対策が必要な箇所のうち、**優先度が高い当該箇所の法面対策を実施**します。
事業効果等	

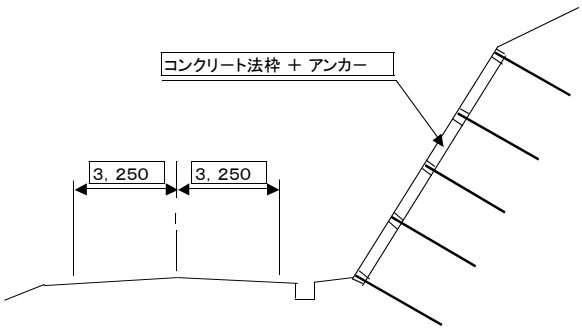
安全で安心できる地域づくり

・台風や豪雨などの災害に強い道路づくりに貢献します。

【平面図】



【計画断面図】



【現況法面】



事　業　名	**福島４号　白河拡幅**
事業概要	白河拡幅は、白河市及び西郷村市街地の交通混雑の緩和及び交通安全の確保を目的とした、西白河郡西郷村字原中から白河市字薄葉までの延長５．２ｋｍの４車線道路です。 **平成１７年度は、渋滞ポイントである米村道北交差点から阿武隈川間の用地買収を促進し工事を着手します。**
事業効果等	

白河拡幅整備による交通混雑の緩和

・白河拡幅の整備により、交通混雑の緩和及び交通安全の確保を図ります。





交通混雑する一般国道４号

事　業　名	**福島４号　大町交差点改良　若葉町交差点改良**
事業概要	４号大町交差点改良及び若葉町交差点改良事業は、郡山市が建設している都市計画道路大町横塚線が当該交差点に取り付き、交通量が増加することから、交通混雑の緩和を目的に都市計画道路整備と連携し整備するものです。 整備内容としては、大町交差点と若葉町交差点間の車線数を増やすほか、バス停車帯を設置することにより、渋滞の緩和を図ります。 また、大町交差点が急カーブになっていることから、車両の安全確保を図るため、急カーブの改善を図ります。 **平成１７年度は、事業の促進を図ります。**
事業効果等	

交通渋滞の緩和

・車線数を増やすほか、バス停車帯を設置し渋滞緩和を図ります。

走行車両の安全性確保

・急カーブを改善することにより、走行車両の安全確保に貢献します。

沿道環境の保全

・渋滞を緩和することにより、排気ガスの排出量を減少させ、沿道環境の保全に貢献します。



交通混雑する大町交差点付近

事　業　名	**福島２８９号　甲子道路**
事 業 概 要	甲子道路は、交通不能区間の解消を目標とした、南会津郡下郷町から西白河郡西郷村に至る延長５．９ｋｍの２車線道路で、直轄権限代行区間として事業を進めています。 **平成１７年度は、甲子道路の要となる甲子トンネル工事を促進します。**
事業効果等	

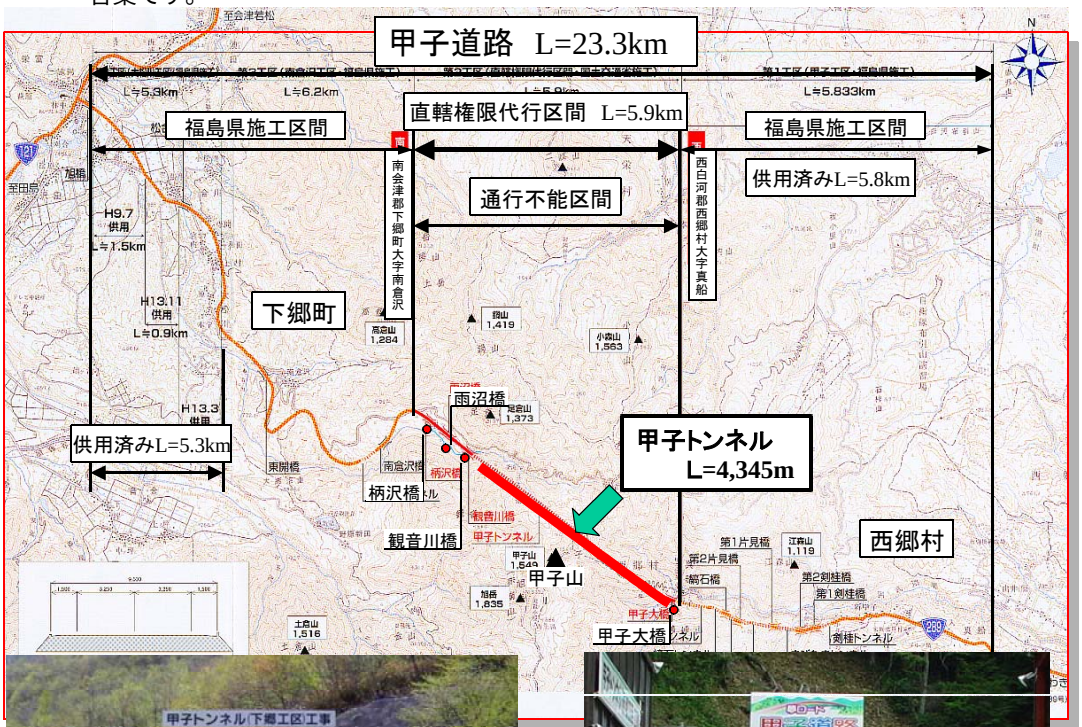
甲子道路開通による地域間交流・連携の強化

・甲子道路の整備により、南会津地域と県南地域が直結されることで、時間・距離共に短縮され、新たな地域間交流・連携の強化や経済活動の活性化が期待されます。

自然環境保全「エコロード」

・計画路線の一部が日光国立公園に位置し、自然環境が豊かなことから、自然との共生・調和を考え「エコロード」として事業を進めています。

※エコロードとは動植物など生態系全体との調和を考えて作られた道路のことです。
エコロジー（生態学）やエコシステム（生態系）の「エコ」と「ロード」（道路）を合わせた言葉です。





甲子トンネル下郷側坑口



甲子トンネル西郷側坑口